第 74 回京都府私立中学校高等学校総合体育大会水泳競技大会　２次要項

1. 大会の参加にあたって

以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。

・平熱を超える発熱
・咳（せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
・だるさ（倦怠感)、息苦しさ（呼吸困難）
・嗅覚や味覚の異常
・体が重たく感じる、疲れやすい症状

2. 競技について

(1)本大会は、2026 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
(2)競技進行は、原則タイムスケジュールに従って行う。
(3)競技は全競技タイムレース決勝にて実施する。
(4)招集は、競技開始 15 分前から行う。招集所で水着、テーピング、商業ロゴマークの確認を行う。
(5)競技を棄権する際は、所定の用紙に記入し、当日の 8 時 30 分までに本部席に届け出ること。
(6)オーバーザトップ方式とする。泳ぎ終えた選手は次組スタート後、自レーンより退水すること。ただし、背泳ぎ・リレー種目は泳ぎ終えた選手から自レーンより速やかに退水すること。
(7)ゴールタッチは、タッチ板の有効面を確実にタッチすること。
(8)リレーオーダーは下記の時間までに本部席に提出すること。提出締切時間を過ぎた後は一切受け付けない。リレーオーダーは、本大会にエントリーした選手から構成すること。また、リレーオーダー用紙の「選手番号欄」には、プログラムの「参加選手一覧」記載の選手番号を記入すること。

男女 4×50ｍメドレーリレー	8 時 30 分
男女 4×50ｍフリーリレー	11 時 00 分

3. ウォーミングアップ中のプールの使用について

(1)ウォーミングアップにおける道具の使用は、プルブイのみ許可する。
(2)ダッシュレーンを除き、必ず足から入水すること。飛込みは禁止とする。
(3)練習時、右側から入水せず、左側より足から入水すること。

4. 全体スケジュール

出場選手入場	7 時 30 分
学校受付	8 時 30 分まで
ウォーミングアップ	7 時 30 分 ～ 8 時 45 分
公式スタート練習	8 時 15 分 ～ 8 時 45 分
開会式	9 時 00 分
競技開始	9 時 15 分
競技終了（予定）	12 時 30 分
閉会式（予定）	12 時 40 分
閉門（予定）	13 時 10 分

5. 会場の使用について

(1)プールサイドは、靴底が白い上履き（スリッパを含む）に限り使用を許可する。大会役員・競技役員および引率責任者、コーチの他、選手も対象とする。ただし、外靴の使用は厳禁とする。また、外靴を入れる袋を各自持参すること。

(2)「競技会においての商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。（スイミング名の表記の入った水着・キャップ等は会場内で着用することができない。）

(3)更衣室は、更衣のみの使用とし、控え場所としての使用、飲食は禁止とする。置き荷物は忘れ物として取り扱う。

(4)会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。

(5)会場のゴミ箱は使用せず、各自持ち帰って処理すること。

(6)大会終了後、使用した場所の清掃にご協力ください。

(7)貴重品は各校・各自で責任をもって管理すること。

(8)大会中はプール以外の学校施設に立ち入らないこと。

(9)プールと待機場所間の一般道を横断する際は、車両に十分注意し、横断すること。また、水着での移動はやめ、ジャージ等を必ず確認すること。

(10)会場周辺道路での選手・大会関係者の乗降を目的とした送迎は、交通渋滞や近隣住民の皆様へのご迷惑となるため、絶対におやめください。送迎を行う場合は、西大路通りまでとし、会場周辺での停車・乗降は行わないようお願いします。

6. 注意事項

(1)盗難防止のため、貴重品の保管については、各選手・監督の責任において管理すること。

(2)忘れ物については、大会終了後（一社）京都水泳協会 HP に掲載する。大会終了より 2 週間程度保管した後、処分する。心当たりのある場合は、各校顧問を通じて立命館中高 長野まで連絡すること。

7. 開会式について

(1)開会式は 9 時 00 分開始とする。

(2)各校選手・マネージャーは 9 時 00 分までに服装を整え（半袖可）、プールサイドに整列すること。

8. 閉会式について

(1)閉会式は 12 時 40 分開始予定とする。

(2)各校選手・マネージャーは 12 時 40 分までに服装を整え（半袖可）、プールサイドに整列すること。

9. 撮影にあたって

各種競技会において、競技会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。競技会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けています。

①撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めることとします。

②撮影対象は自校の出場選手のみとします。

③不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出てください。

④撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。撮影許可ビブスを手で持っていたり、カバンに入れているだけではなく、外見で分かるように着用してください。

⑤撮影したものをインターネット上にアップロードすることを禁止とします。

10. 競技結果について

(1)本大会では、結果配信システム（Live Results Swimming:LRS）を運用する。

https://live-results.swim.or.jp/

(2)本大会では、リアルタイム動画配信システム（YouTube Live）の配信を行わない。

上記項目についての選手・マネージャーへの事前指導、送迎の保護者の方への事前連絡について、各校の顧問が責任をもって周知徹底すること。なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。

以 上